

沿革

<創業期>

1970年代

- 1970年3月6日 企業経営の総合診断を主業務として船井幸雄(2014年1月19日逝去)が株式会社日本マーケティングセンター(現・株式会社船井総研ホールディングス)を大阪市檜屋町に設立。
- 1970年9月 経営者のための経営戦略研究会として会員制組織コスモスクラブを設立。
- 1971年8月 関東地区の業務拡張のため東京事務所(港区六本木)を開設。
- 1972年 船井幸雄著の「変身商法」が40万部の大ベストセラーとなる。この波に乗り、業績が急上昇していく。またこの頃より、競争至上主義的コンサルティングからの方向転換が徐々に行われていく。
- 1978年3月 名古屋、福岡等の各主要都市に地域の経営者のための経営研究会として地域フナイクラブを設立。

<コンサルティング業界初上場そして業容拡大期>

1980年～90年代

- 1981年12月 本社を梅田東邦生命ビル(現・梅田イーストビル 大阪市北区太融寺町)に移転。
- 1985年3月 株式上場準備の一環として、商号を「株式会社日本マーケティングセンター」から「株式会社船井総合研究所」に変更。
- 1988年9月 経営コンサルティング業界で初めて、大阪証券取引所市場第二部(特別指定銘柄)に上場。
- 1990年3月 本告正が二代目社長に就任し、船井幸雄は会長となる。
70年代、80年代の流通業主体の時代からサービス業主体へと変身を遂げる。
トップダウンではなく、一人ひとりの時流適応能力が大きな変身へと結びついていくこととなる。
- 1993年6月 大阪証券取引所市場第二部に指定される。
東京本社を東京都品川区西五反田(現・五反田オフィス)に移転。
- 1996年9月 大阪本社を大阪市北区豊崎に移転。

<第二創業期 顧客数、従業員数、知名度を拡大>

2000年代

- 2000年2月 株式会社船井情報システムズを設立(現・連結子会社。2014年7月に株式会社船井総研ITソリューションズに商号変更)。
- 2000年3月 小山政彦が三代目社長に就任。「ギアチェンジ」をキーワードに改革を進め、成長軌道に復帰する。
- 2004年12月 東京証券取引所市場第二部に上場を果たす。
- 2005年4月 東京本社を東京都千代田区丸の内にある日本生命丸の内ビル(現・東京本社)に移転。
- 2005年12月 東京・大阪証券取引所市場第一部に指定される。
- 2010年 従来の「業績向上支援」に加え、「グレートカンパニーづくり支援」を企業の存在意義の中心に据え、「明日のグレートカンパニーを創る」を企業ドメインに掲げる。
- 2010年2月 第1回グレートカンパニーアワードを開催(以降、毎年開催)。

<組織再編及びグループ経営のスタート>

2010年代

- 2010年3月 創業40周年を迎える。高嶋栄が四代目社長に就任。「自律」「自由」「連帯」を方針に掲げる。
- 2010年7月 大阪本社を大阪市中央区北浜に移転。
淀屋橋セミナープレイスを開設。
- 2010年8月 コーポレートロゴを刷新。
- 2012年1月 中国に船井(上海)商務信息咨询有限公司を設立(現・連結子会社)。
- 2014年1月 船井総研ロジ株式会社を完全子会社化(現・連結子会社)。
- 2014年7月 持株会社体制へ移行。商号を株式会社船井総研ホールディングスに変更し、経営コンサルティング事業を株式会社船井総合研究所へ、営業サポート業務を株式会社船井総研コーポレトリレーションズへそれぞれ事業継承。
- 2015年2月 株式会社プロシードを完全子会社化(現・連結子会社)。
- 2016年3月 中核事業会社である株式会社船井総合研究所の社長に中谷貴之が就任。